

【開催目的】

洪水氾濫による被害を軽減するためのハード・ソフト対策を総合的かつ一体的に推進することや、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進するため、「静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会」と「遠州流域治水協議会」を合同開催しました。今年度の協議会では、令和7年度の各構成員の取組進捗状況や課題に対する対応策を共有し、防災気象情報の改善や水害リスクマップの公表等の内容について議論しました。

【開催概要】

日時：令和8年3月19日(木) 13:30～15:00
 会場：袋井新産業会館キラット 2階 あきはホール
 (対面・WEBハイブリット方式)

参加機関：次ページ参照

議事次第：1. 開会(浜松河川国道事務所長)

2. 議事

(1)大規模氾濫減災協議会と流域治水協議会の位置づけ
 ・取組方針

(2)方針に基づく今年度の実施事項
 ・今年度の進捗状況・課題に対する対応策の共有
 ・防災気象情報の改善について
 ・水害リスクマップの公表について

3. 報告

(1)今後の予定
 (2)令和8年度 天竜川下流連合総合水防演習について

4. 閉会(袋井土木事務所長)

【議事概要】

**議事2：方針に基づく今年度の実施事項・今年度の進捗状況・課題に対する対応策の共有
 <今年度の進捗状況・課題に対する対応策の共有>**

- 事務局より、フォローアップ調査結果にもとづく**令和7年度の取組実施状況と構成員が共通して抱える課題、住民防災意識調査の結果**を共有したうえで、**流域治水の自分事化に向けた対応方針**について説明。
 - 「流域治水」の推進に向けた有効な取組事例として、**浜松土木事務所**より、オフィシャルサポーターの**スズキ株式会社**と連携した、**セニアカーを活用した要配慮者利用施設での避難訓練**について紹介。**磐田市**より、**無印良品と連携した防災イベント「いつものもしもCARAVAN磐田」、雨水貯留浸透施設「雨庭」の設置、独自開発の「すごろく」を用いた啓発活動や「敷地川桜づつみ植樹祭」**の事例を紹介。
 - 事務局より、流域タイムラインにもとづく**令和7年台風第15号の振り返り**の内容について説明。
- <防災気象情報の改善について>**
- **静岡地方気象台**より、令和8年5月下旬から運用開始予定の**防災気象情報**の内容について説明。
 - 事務局より、**河川管理者等による氾濫通報制度の導入**について説明。

《質疑応答》

- **菊川市**：資料内の「一級河川等の大河川」という表現について、菊川は一級河川であるが、住民が「大河川」と認識していない可能性もあり、誤解が生じる懸念がある。
 ⇒**静岡地方気象台**：本資料では「一級河川等の大河川」を「洪水予報河川」を指す言葉として使用しているが、住民への説明に際しては、より分かりやすい表現に改善する。
- **袋井土木事務所**：水位周知河川における「これまで通り」の運用とはどのような内容か再度確認したい。また、「洪水注意報」という住民にとって分かりやすかった情報がなくなった場合、今後はどのような情報で住民へ洪水の危険を伝えていくのか。
 ⇒**静岡地方気象台**：水位周知河川において、国・県が水位周知情報を発表するという運用については変わらない。気象台からの「洪水警報・注意報」の発表は廃止されるが、大雨に関する情報は市町村ごとに発表するため、この内容を住民に対して事前に周知していく必要がある。

<水害リスクマップの公表について>

- 事務局より、天竜川下流・菊川流域における**内外水統合の水害リスクマップおよびその公表**について説明。

議事3：報告

- 事務局より、令和8年5月31日(日)に浜松市内で開催予定の**天竜川下流連合総合水防演習**について案内。
- 事務局より、オフィシャルサポーターの**JX通信社**と連携し、浜松市からのデータ提供協力を得て進めている「**避難情報の発令が住民の避難行動に与える影響**」の検討成果が、**環境・資源経済学世界会議(WCERE 2026)**で採択され、令和8年6月にポルトガルで開催予定の学会にて発表予定であることを報告。



流域治水レンジャー
りゅっぴい
©2018tenryuubranding



会議の様子



エアロトヨタ(株) アロン化成(株) スズキ(株) (株) JX通信社 八千代 エンジニアリング(株)

遠州流域治水オフィシャルサポーター企業による展示ブースの様子

構成員の参加状況



国土交通省
浜松河川国道事務所



国土交通省 天竜川ダム
再編工事事務所



気象庁
静岡地方気象台



農林水産省 林野庁
天竜森林管理署



静岡県
危機管理部



静岡県 総務部
西部地域局



静岡県 健康福祉部
政策管理局



静岡県 交通基盤部
河川砂防局



静岡県
西部農林事務所



静岡県
中遠農林事務所



静岡県 交通基盤部
浜松土木事務所



静岡県 交通基盤部
袋井土木事務所



新城設楽建設事務所
愛知県
新城設楽建設事務所



欠席
愛知県
新城設楽農林水産事務所



浜松市



磐田市



掛川市



袋井市



欠席

湖西市



菊川市



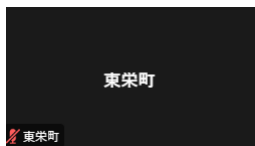
御前崎市



森町



設楽町



東栄町



欠席

豊根村



国立研究開発法人
森林研究・整備機構
森林整備センター



電源開発
株式会社



遠州鉄道
株式会社



天竜浜名湖鉄道
株式会社

参加機関: 38機関 ((): オブザーバー)

- 自治体関係: 浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、菊川市、御前崎市、森町、設楽町、東栄町
- 静岡県関係: 危機管理部、総務部西部地域局、健康福祉部政策管理局、交通基盤部河川砂防局、西部農林事務所、中遠農林事務所、浜松土木事務所、袋井土木事務所、(経済産業部農地局、経済産業部森林・林業局)
- 愛知県関係: 新城設楽建設事務所 (農林基盤局林務部森林保全課、建設局河川課)
- 国関係: 農林水産省林野庁天竜森林管理署、国土交通省浜松河川国道事務所、天竜川ダム再編工事事務所、気象庁静岡地方気象台、(農林水産省関東農政局、国土交通省中部運輸局)
- 関係団体: 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター、電源開発株式会社水力発電部、遠州鉄道株式会社、天竜浜名湖鉄道株式会社、(スズキ株式会社、株式会社静岡新聞社、アロン化成株式会社、エアロヨタ株式会社、株式会社JX通信社、八千代エンジニアリング株式会社)